

第19回西日本国際福祉機器展 キネステイクス®体験講座 アンケート集計

参加者30名 回収 29名

日時	内容
11/16 AM	1 ・初めての参加をさせて頂き、体験することで、今まで自分達が行っていた介助を見直すことができました。こんなに楽で、しかも患者さんやスタッフにも負担が少なく実施できるという事、無駄な力を入れずに行えることにびっくりしました。この体験を職場で広め、活かしていきたいと思います。本日はありがとうございました。
	2 ・自分や介助対象者の体をマスとスペースとして考えることを知り驚きました。今まで抱える介助、ずらし上体を上げる介助が早く負担も少ないかと、慣れもあり行っていました。緊張や拘縮の強い方も多く、よりそれらを高めていたのだと気づかせていただきました。明日からの勤務では、体の動きを意識してケアしてみたいと思います。
	3 ・体重移動をうまく使うことは、わかっていたけど、基本的な動きが理解できていなかったのでもわかったことが良かった。特に、スパイラルの動き。
	4 ・マスとスペース、勉強になりました。体の重さと、それをどこにもっていくかで、安楽に行えるかを考えて実施していきたいと思いました。患者に不安がない良い方法だと学びました。
	5 ・とても勉強になりました。体験することで、より動きの方向がわかりました。体の動きを保ってあげることも大切とわかりました。
	6 ・日本褥瘡学会で出会ったキネステイクスをもっとしりたいと思い参加しました。時間とお金が許すなら更に学びたいです。
	7 ・自然に動ける感じが面白かったです。意識しなくてもスムーズに動け、介助される方も楽だろうなという感じがしました。
	8 ・マスを意識して体位変化をすると、こんなに簡単に、体の負担なく体位変換ができるのでとても勉強になりました。ずっと体位変換で腰が痛かったので、今後実践していきたいと思います。
	9 ・体の機能や環境を踏まえ、マニュアルではないその人、一人ひとりに合わせた援助の大切さを改めて学ぶことができました。ありがとうございました。
	10 ・キネステイクスの知識を深め、自分の習慣的に使えるようにしていきたいです。(お金をかけずにできる方法で)今日は勉強になりました。ありがとうございました。
	11 ・介助される側としてキネステイクスは楽だと感じました。介助する側としては重い、軽いと感じが違うことがあり、うまく体の重さを載せられているときと違うときの差だろうと思います。いつもいかにきつい動かし方をしているのか気づけました。仕事でつかえるように考えることを続けていきます。
11/16 PM	12 ・今迄学生の時に習ったボディメカニズム・・・やはり現場では・・・拘縮の方、床ずれの発生・・・いろいろな課題山積みです。でもキネステイクスを学ぶことで介護現場のいろいろな困った事を解決の方向にもってってくれるのではと・・・貴重でとても勉強になります。ありがとうございました。
	13 ・とても驚く事が多くあり、今後の介護に役立つと思いました。ありがとうございました。
11/17 AM	14 ・自分の身体の動きを確かめることは重要だと思いました。外部から何かを加えるというより、その人本来の動きを取り戻す、または、そのお手伝いをする感覚で関わる事を意識していきたいと思います。充実していた時間で、時間が過ぎたのをとても早く感じました。この機会がもっと増えるといいと思います。本日はありがとうございました。
	15 ・身体を一つのものとするのではなく、7つのパーツがあり、それぞれのスペースもあるという事をこれから考えていきたいと思いました。重さがどこにかかっているかを考えて、動作のパターンを知ることができました。自分にとって楽な動作は利用者にとっても楽な動作につながると思うので、お互いの健康を考えて、体位変換や移乗などを行っていききたいと思います。今までは、抱えてしまう移乗を行ってしまっている感じでしたが、抱えることによって介助者に負担がかかっていると感じていたので、これからは抱えないようにしていきたいと思います。

11/17 PM	16	・今まで力任せの体位変換を行っていたのかと感じました。自分よりも体格のいい患者さんの体位変換にはいつも困っていましたが、今日学んだこと(骨にたいじゅうを乗せる事、逆に逃すこと、体重の乗る場所を考えて移動させること)を今後職場で活かし、自分にも患者にも優しい介助動作を行っていければと思います。
	17	・とてもよかった。自分のからだを使って楽に動きができることを知り、新しい発見でした。また機会があれば参加したいと思います。これからの介護に上手に動きを入れていきたいと思っています。ありがとうございました。
	18	・普段の自分の動きは、何気なくしているが、その動きを考えると、介助する際やさしいやり方につながる事がよくわかった。スパイラルな動きをイメージして介護することで、相手を力任せに力ませず、姿勢変換が可能な事がわかった。毎日の事なので少しずつ楽な方法をとっていけば、積み重ねは大きくなると感じた。
	19	今日はいろいろな体験をさせていただきありがとうございました。動かしたい方へ体の重さをもっていき、また、分散させる(表現がうまくできません)介護者にとって、力のいらぬ方法を学ぶことができました。この体験を活かして、介護業務に取り組んでいきたいと思っています。
	20	・とてもいい体験をさせていただき勉強になりました。介助なさる大変さを見せて頂き、頭が下がる思いです。今からこのような研修会に感謝する方も多くなると思いました。本当にありがとうございました。
11/18 AM	21	・マスとスペースをしっかりと把握することで、どこに重心をもっていけば楽に介助できるかが大まかではあるが理解することができました。また、普段の業務の中で自分だけではなく、利用者様にもかなりの負担がかかっていることが体感できたので、それを考慮して実践していきたいと思っています。
	22	・体の動かし方ひとつで重さが変わることがよくわかりました。今後介助する時も、いろいろ動きを考えて楽な介助方法を見つけられたらいいと思います。もう少し実践的な練習を試してみたいです。
	23	・普段行っている介助の方法をアップさせてもらうのにより体験ができました。力を使って介助している場面が多いので今後は今日の体験を利用して現場で活かしていきたいです。ありがとうございました。
	24	・身体のマスの重みを移動させる事で、介助される側も介助する側も楽にできることが体験できて良かったです。今日学んだことを明日から現場で活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。
	25	・介護は初めてなので体の重さ、どこに体重を乗せてあげたらよいか体験ができて良かったです。自分がされる側になってどうしたら痛くなく動かせるのかが良くなりました。
	26	・いつもは力任せで介護していることに気付きました。マスとスペースを知ることで、お互いに楽な介護ができ、負担も軽減できるので、介護現場でも実践してみようと思います。ありがとうございました。
	27	・介護職に就いたばかりなので、知識があまりない私でも力をほぼ入れずに動かせる介助動作はとても役に立ちました。自分の体の負担も少ないので良かったです。
	28	・「重さを動かす」という考えがなかったので、とても勉強になりました。今までの介助の方法が自分だけでなく、相手にも余計な負担をかけていたという事が今回実際に「する」「される」側として両方体験することで良くわかりました。ありがとうございました。
	29	・本日は勉強になりました。現場に活かしたいと思っています。ありがとうございました。